

# 2025年度 グローバル地域文化学部 グローバル地域文化学科 推薦選抜入学試験要項

## ヨーロッパコース、アジア・太平洋コース、アメリカコース

### 1. 募集人数

グローバル地域文化学部	グローバル地域文化学科	ヨーロッパコース	7名
グローバル地域文化学部	グローバル地域文化学科	アジア・太平洋コース	7名
グローバル地域文化学部	グローバル地域文化学科	アメリカコース	6名

### 2. 出願資格

以下の(1)～(4)の要件をすべて満たす者。

- (1) 高等学校（中等教育学校の後期課程を含む。以下同じ）を卒業した者、および2025年3月31日までに高等学校を卒業見込みの者。

【注】下記の者も(1)に準ずるものとします。

- a. 通常の課程による12年の学校教育を修了した者、および2025年3月31日までに修了見込みの者。
  - b. 外国において、学校教育における12年の課程を修了した者、および2025年3月31日までに修了見込みの者、またはこれらに準ずる者で文部科学大臣の指定したものの。
  - c. 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者、および2025年3月31日までに修了見込みの者。
  - d. 専修学校の高等課程（修業年限が3年以上であること。その他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者。
  - e. 文部科学大臣の指定した者。
  - f. その他本学において、個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者、および2025年3月31日までにこれに該当する見込みの者で、2025年3月31日までに満18歳に達するもの。
- (2) 同志社大学グローバル地域文化学部で学ぶことを強く希望する者。
- (3) 調査書の「全体の学習成績の状況」が3.5以上で、かつ教科「外国語」の「学習成績の状況」が4.1以上の者。  
 ＊(3)について：高等学校卒業見込みの者は第3学年1学期（または前期）まで、卒業した者は第3学年修了時までのものとする。2学期制の高等学校において、第3学年前期までのものの提出が不可能な場合は、前期中間までのもの、それが不可能な場合は、第2学年までのものとする。  
 ＊(3)について：教科「外国語」が存在しない場合は、これを教科「英語」と読み替える。教科「外国語」と教科「英語」の両方が存在する場合は、その両方の教科それぞれの「学習成績の状況」が4.1以上の者とする。
- (4) 下記のいずれかの試験を2022年4月1日以降に受験し、そのスコアカードまたは合格証明書により下記の外国語能力を証明することができる者。

TOEIC® LISTENING AND READINGテスト 注1	TOEFL iBT®テスト 注2・注3	実用英語技能検定 (英検) 注4	IELTS (Academic Module) 注5・注6	ドイツ語技能検定試験
530点以上	55点以上	2級以上	4.5以上	3級以上
Goethe-Zertifikat	実用フランス語 技能検定試験	DELTA	中国語検定試験	HSK (口頭試験を除く)
A2以上 注7	3級以上	A2 (CEFR A2) 以上	3級以上	3級以上 注8
スペイン語技能検定	DELE	ロシア語能力検定試験	「ハングル」能力 検定試験	韓国語能力試験
4級以上	A2 (CEFR A2) 以上	4級以上	3級以上	3級以上

注1 TOEIC® LISTENING AND READING IPテストおよびTOEIC® LISTENING AND READING IPテスト（オンライン）は対象外。

注2 TOEFL iBT® Home Editionは対象外。

注3 Test Dateスコアのみ利用可。MyBest™スコアは利用できない。

注4 従来型英検、英検CBT、英検S-CBT、英検S-Interviewを利用できる。

注5 IELTSコンピューター版（旧：CD IELTS）、IELTS for UKVIのAcademic Moduleを含む。One Skill Retakeは利用できない。

注6 IELTSオンライン版（IELTS Online）は対象外。

注7 Goethe-Zertifikat A2:Fit in Deutschでも可。

注8 HSK 5級および6級は合計点の6割以上のスコア獲得を合格とみなす。

### 3. 選考方法

- (1) **第1次選考**（書類選考）  
出願書類にもとづき書類選考を行います。
- (2) **第2次選考**（第1次選考合格者のみ）  
筆記試験（日本語による小論文）、口頭試問を実施し、総合的に判断して合格者を決定します。

### 4. 出願書類

- (1) **出願確認票** インターネット出願サイトで出願登録後、入学検定料を納入すると印刷できます（詳細は71ページ「インターネット出願手順」を参照）。
- (2) **学校長推薦書**（原則としてホームページからダウンロードした本学所定の用紙に記入したもので、厳封したもの）  
本学所定の用紙での提出ができない場合は、出願前に同志社大学グローバル地域文化学部事務室へご連絡ください。
- (3) **調査書**（出身学校長が証明し、厳封したもの）  
高等学校卒業見込みの者は、高等学校入学時から第3学年1学期（または前期）まで、**全ての学年の学習成績等について記載されているもの**。卒業した者は、高等学校入学時から第3学年修了まで、**全ての学年の学習成績等について記載されているもの**。2学期制の高等学校において、第3学年前期までのものの提出が不可能な場合は、前期中間までのものでも可とする。それが不可能な場合は、第2学年までのものでも可とする。

**高等学校在学中に留学した者で、留学中に修得した単位が高等学校で卒業に必要な単位として認定されている場合**

次の書類を2点とも追加で提出すること。

- ・留学期間中の学業成績証明書（原本に限る。厳封したもの。調査書と同封可）
- ・留学前後の高等学校における学習成績に、留学期間中の学習成績（卒業に必要な単位として認定した学習成績）を含めた場合でも、前述の出願資格のすべての要件を満たしていることを高等学校長が証明する文書（書式自由。出願資格(3)を満たしている旨明記が必要。原本に限る。厳封したもの）

- (4) **志望理由書**（ホームページからダウンロードした本学所定の用紙。手書きの場合は本人が自筆で記入したものの。ペン書き）
- (5) **資格を証明する書類**
  - ・2. 出願資格(4)の要件を満たしていることを証明する書類（合格証明書など）の「原本」または「原本からの正しい複製であることが出身学校によって証明されたもの」を提出すること。

**「原本からの正しい複製であることが出身学校によって証明されたもの」の作成方法について**

- 1) 志願者が証明書の「原本」を取得する。
- 2) 志願者が「原本」を出身学校へ提出し、以下の手順3)、4)、5)のとおり作成するよう依頼する。
- 3) 出身学校が証明書の「原本」であることの確認を行い、コピーを取る（カラー・白黒は問わない）。
- 4) 出身学校がコピーした書類の余白に「原本と相違ないことを証明する」旨の文言（日本語、英語いずれも可）、証明者を記載の上（ゴム印等の使用可。消せるインクの使用不可）、出身学校印または学校長印を押印する（ただし、外国の学校の場合はエンボス加工やサインも可）。
- 5) 出身学校が厳封する（調査書と同封可）。

- ・**いずれの検定試験においても、試験実施機関からの直送は認めない。**「資格を証明する書類」は、必ず他の出願書類と同封し、提出すること。
- ・原本からの正しい複製であることが出身学校によって証明されていない証明書コピーは出願書類として認めない。
- ・TOEIC® LISTENING AND READINGテスト…公式認定証（Official Score Certificate）\*を提出すること（デジタル公式認定証を用いての出願は認めない）。  
\*公式認定証とは、試験実施団体（一般財団法人国際ビジネスコミュニケーション協会）が発行する紙の認定証を指します。発行方法は、試験実施団体にお問い合わせください。
- ・実用英語技能検定…合格証明書（英文も可）、CSEスコア証明書、個人成績表のいずれかを提出すること。いずれの場合も、出願資格を満たす級に「合格」していることが明示されていなければならない。
- ・いったん受け付けた出願書類は、いかなる事情があっても返還しない。ただし、「資格を証明する書類」に限り、次の手続きを行うことによって返還することができる。この書類の返還を希望する場合は、次のとおり申し出る。この書類以外の出願書類の返還請求には応じない。  
※返還先が日本国外である場合は、出願前に同志社大学グローバル地域文化学部事務室へご連絡ください。

**出願書類(5)資格を証明する書類の返還手続きについて**

次の2点を出願書類に同封すること。返還時期は12月中旬～下旬の予定。

- ・返還を希望する旨を記載した文書（A4判用紙を使用し、志願者氏名、返還を希望する書類とその数量（例：実用英語技能検定 合格証明書原本1通）を明記すること・パソコン入力、手書きを問わない）
- ・「レターパックプラス」(520円・赤色)（「お届け先」欄を記入すること・2つ折りにして同封してもよい・「ご依頼主様保管用シール」は剥がさない）

※出願資格(1)の【注】a～fに該当する者で、「学校長推薦書」、「調査書」が提出できない場合は、出願前に同志社大学グローバル地域文化学部事務室へご連絡ください。

## 5. 入学検定料および納入方法

### 1 第1次選考

(1) 入学検定料 10,000円

(2) 納入方法

クレジットカード、現金等（コンビニエンスストア、銀行（ペイジー））で納入してください（詳細は71ページ「インターネット出願手順」を参照）。

(3) 納入期限 2024年11月7日(木)

### 2 第2次選考

(1) 入学検定料 25,000円

(2) 納入方法

第1次選考合格者は83ページ「第2次選考入学検定料納入方法」を参照のうえ、手続きをしてください。なお、納入期限までに手続きがない場合は、第2次選考を辞退したものとみなします。

(3) 納入期限 2024年12月1日(日)

※いったん納入された入学検定料は返還いたしませんので、注意してください。

## 6. 出願受付

以下①②の手順を行うことで出願が完了します（詳細は71ページ「インターネット出願手順」を参照）。

①下記の期間内にインターネット出願サイトにて出願情報の登録を行い、入学検定料を納入する

出願情報登録期間：2024年10月25日(金)～11月7日(木)

②出願書類の提出

※出願書類の提出は郵送に限ります。窓口では一切受け付けません

(1) 受付期間：2024年11月1日(金)～11月7日(木)（11月7日必着）

(2) 郵送方法：・簡易書留速達に限ります。簡易書留速達郵便以外で発送されたもの、出願学部以外の学部へ郵送したものは責任を持ちません。

・本学所定の「郵送用宛先用紙」を貼った封筒にすべての出願書類をまとめて入れ、一度に送付してください（個別での送付は不可）。

※「郵送用宛先用紙」は、本学ホームページから、出願用所定用紙とともにダウンロードできます。

(3) 郵送宛先：〒602-0898 京都市上京区烏丸通上立売上ル

同志社大学 グローバル地域文化学部事務室

## 7. 選考日程

(1) 第1次選考（書類審査）

選考結果発表日：2024年11月26日(火) 15:00

選考結果は、インターネット出願サイトにログインの上、各自でご確認ください。合格者は、第2次選考の受験票を取得し、印刷したものを試験当日必ず持参してください（詳細は83ページ「第1次選考結果確認」を参照）。

電話による可否の問い合わせには応じません。

(2) 第2次選考（第1次選考合格者のみ）

2024年12月7日(土) [今出川校地]

筆記試験（日本語による小論文）、口頭試問

時間、場所等の詳細については、第1次選考合格者に通知します。

## 8. 合格者発表

2024年12月13日(金)付で、可否通知を出願時に登録された住所宛に速達郵便で発送します。合格者発表に関する電話等による問い合わせには一切応じません。

## 9. その他注意事項

- (1) 推薦選抜入学試験合格者が2025年3月末時点で、出願資格(1)の要件を満たさなかった場合は、理由のいかんに関わらず入学を許可しません。
- (2) いったん受け付けた書類は、いかなる事情があっても返還しません。

## 10. 問い合わせ先（出願資格・入試全般に関すること）

グローバル地域文化学部事務室 〒602-0898 京都市上京区烏丸通上立売上ル  
TEL 075-251-2610 E-mail : ji-grjm@mail.doshisha.ac.jp

「入学手続」、「障がい等のある受験生の受験に際しての要望について」は86・87ページを参照してください。

### 【Q & A】

**Q** この入学試験は専願ですか？

**A** いいえ。併願が可能です。

**Q** 外国の高等学校を卒業しました。(卒業見込みです。)外国の高等学校では、「調査書」が存在しないため、出願資格の一つである調査書における「学習成績の状況」の数値がわかりません。出願できますか？

**A** 下記の点に注意のうえ、所定の出願受付期間に出願してください。ただし、出願書類を確認した結果、不受理となる場合があります。

<ご注意いただきたい点>

◆**学校長推薦書**

本学所定の用紙にある項目すべてを満たしていれば、指定用紙でなくとも受付可能です。項目を満たしていない場合は出願書類として認めません。

英語で作成されたものでも受付可能です。発行元で厳封されているものをご用意ください。

◆**調査書（出身学校長が証明し、厳封したもの）**

卒業された（卒業見込みの）高校課程のすべての成績がわかる成績証明書と卒業証明書（卒業見込み証明書）の提出をもってこれに代えます。いずれも発行元で厳封されているものをご用意ください。

さらに、入試要項に記載の出願書類に加えて、可能であれば補足資料として下記の資料を提出してください。

- ①**出身学校（高校課程）の詳細がわかる資料**（カリキュラムがわかるパンフレット冊子やWebサイトを印刷したもの）
- ②**成績証明書に記載の科目すべてのシラバスや講義概要**

外国から出願する場合でも、出願情報登録期間、出願書類受付期間に変更はありません。入学試験要項に記載の期間（すべて日本時間）を厳守してください。出願書類受付期間以外に到着した出願書類は受付できません。また、すべての出願書類をまとめて、一度に送付してください。